

当初予算審査 特別委員会

平成29年度予算を 徹底審査

子どもを見守る地域ネット ワーク機能強化事業

問 は。 相談件数と虐待の把握

答 子育て世代の自宅へ訪問、月に30件程度の相談件数、気になるお子さんは1、2件。

答 27年度に策定された第6次総合計画、都市計画マスター・プランに基づき、一本松公園の利活用で観光振興

反対討論

鳴海圭矢議員

贊成討論

飛賀貴夫議員

贊成討論

観光大使事業費 新設の観光大使の目途 は。

答 この事業は宇美町総合戦略の基本施策に沿つて実施。プロ野球日本ハムファイターズの中島卓也選手への委嘱を現野こ協議。

**宇美小学校トイレ改修
実施設計の内容は。**

答 職員用トイレの改修、多目的トイレの設置等の実施設計を29年度。
30年度の夏休みに工事予定。

答 この事業は宇美町総合戦略の基本施策に沿って実施。プロ野球日本ハムファイターズの中島卓也選手への委嘱を視野に協議。

問 プレミアム商品券発行 売れ行きが良く短期で販売終了した要因は。

30年度の夏休みに工事予定。
社会教育施設等の窓口業務
委託

名始で23日に完売、数年來の継続事業で住民に浸透している。

問 每年同じ業務内容で、
今回からは民間へ移行。
委託内容は。

（賛成10..反対1で
可決すべきものと決定）

地域コミュニティ交付金
答問
平成28年度の自治会運営補助金と区長報酬の合算額。青少年指導員の業務移管分として、各校区15万円
交付金の算定基礎は。

答 10年くらい雨漏りが続いているが、緊急性の高いものから対応している。

問 合併に伴う自治公民館の解体費用の助成を。
答 公民館類似施設の維持管理等は各自治会の状況によって取扱いが異なり、総合的に検討する。

町長公用車リース解約
リース契約期間中になぜ解約するのか。
経費節減を図るために解約。

当初予算については、議長を除く、議員全員による当初予算審査特別委員会を設置、主な質疑内容を要約してお知らせします。

町制100周年推進事業
宮崎県都農町の事例を
参考に推進しては。

一本松公園基盤整備調査業 務委託 問合せ

本会議 反対討論

今後5年間の財政見通しを踏まえた財政改革推進プランを策定。事務事業の見直し、人件費の抑制など1.3億円の歳出削減目標を反映した厳しい財政状況の中でも「選択と集中」を念頭においた予算が編成されて いる。

後期高齢者医療会計

対象者の推移は。

答

29年1月末の75歳以上の被保険者は、5年前と比較すると527人増、15.7%の増。

答

問 福岡県広域化で保険料の算定は。

答

税率を試算し、今後協議される。

国民健康保険会計

上水道事業会計

アセツトマネジメントはどう反映しているか。

答

本年度は反映していない。運用に当たっては2年ほどかかる見込み。

答

問 下水道の整備率は。今年度、80.8%の整備となる。

公共下水道事業会計

問 保険料軽減特例の段階的廃止の影響は。

答

被扶養者均等割9割軽減を受けた11.2%、1万一千円程度増額。(賛成10..反対1で可決すべきものと決定)

答

問 税率を試算し、今後協議される。

答

(賛成10..反対1で可決すべきものと決定)

(賛成10..反対1で可決すべきものと決定)

(賛成10..反対1で可決すべきものと決定)

(賛成10..反対1で可決すべきものと決定)

答

問 下水道の整備率は。今年度、80.8%の整備となる。

問 反対討論

鳴海圭矢議員

飛賀貴夫議員

飛賀貴夫議員

飛賀貴夫議員

保険料の所得割、均等割の軽減措置が縮小され、高齢者の負担が重くなる。制度の廃止を訴える。

制度持続のため、平成30年度から国保財政運営の都道府県化や財政支援の強化。低所得者へ一定の配慮も行われている。

過去5年赤字経営、平成29年1月分から料金改定(平均改定率15%)、経営の安定化を図ったものと理解。

医療保険制度を支えるため、給付と負担のバランスが必要、一定の負担はやむを得ない。

賛成討論

飛賀貴夫議員

*アセツトマネジメントとは、長期的視野に立った計画的資産管理。

今年度の目玉
ピックアップ



昭和町町営住宅建設イメージ

問 反対討論

鳴海圭矢議員

飛賀貴夫議員

飛賀貴夫議員

被扶養者均等割9割軽減を受けた11.2%、1万一千円程度増額。(賛成10..反対1で可決すべきものと決定)

高額療養費制度の70歳以上への負担上限額が上がる。被保険者への負担ではなく、国庫負担の割合の引き上げを求める。

昨年度の値上げの影響は大きいと言わざるを得ない。過大な見積もりをした水道企業団との契約の見直しが一番にやるべきことである。

問 反対討論

飛賀貴夫議員

生活保護受給者に対する減免がなくなったが、困窮した世帯に対しても便宜を図るべきである。



建設中の(仮称)めばえ保育園

問 反対討論

飛賀貴夫議員

飛賀貴夫議員



子育て支援拠点をうみハピネスに子育て支援センター(ゆうゆう)